

うたづ 議会だより

2019
第70号
2.1
香川県宇多津町

～みんなに「ありがとう」～

今年はお天気にも恵まれて、平成最後の成人式が挙行されました。今まで育ててくれた家族にありがとう。仲良くしてくれた友だちにありがとう。お世話になった先生に、見守ってくれた地域の人にありがとう。そんな感謝の気持ちがあふれる式典でした。そして何より、実行委員のみなさん、素敵な成人式をありがとう。

祝 成人式



町政を問う (町長の公約・予防接種の補助ほか)

6

応援しようでえ～！
うたづっ子

天使の歌声届けます～宇多津少年少女合唱団～

19

元気ななかま

日本の心を舞い続けます～日舞同好会～

20

土地開発公社から土地を購入



平成30年第4回定例会は、12月6日から13日まで開催されました。議案6件、承認2件、発議2件、陳情1件、同意1件を慎重に審議し、本会議において原案を全て可決および同意しました。一般質問は12月7日と10日に行い、議論を交わしました。

おもな内容

平成30年度一般会計補正予算

土地の購入

(6426万円)
宇夫階の町営墓地に隣接する土地、田町コミュニティの南側の土地を開発公社から購入した。

(関連記事は④ページ)

宇多津小学校改修工事

(757万円)
宇多津小学校管理棟南側の1階と2階にトイレを増設する。屋内消火栓が漏水していたため、更新の工事をする。

(関連記事は④ページ)

ひらやま保育園修繕費

(173万円)
ひらやま保育園の大規模改修工事のための設計の見積もり。国への補助金を申請している。

交通安全対策費

(7万円)
四国水族館の周辺整備のための対策として、地元の有識者などの対策委員会を設置するための委員報酬費。

条例改正

議員と町三役・町職員の期末手当

人事院勧告により、町議会議員、町長・副町長・教育長および町職員の期末手当などを年間0.05か月分引き上げる。

契約の変更

世代間交流センター新築工事 変更契約

(2924万円)
世代間交流センターが、より古街エリアの雰囲気にあうように、正面化粧ルーバーなどを追加し、外構を玉砂利に、植栽をモミジなどに変更する。また、2階の多目的室に吸音材を設置する。

(関連記事は⑤ページ)



世代間交流センターの玄関付近

陳情

水産政策の改革に関する陳情書

・29年6月に新たな水産基本計画が、また30年6月には政府が水産政策の具体的な内容を示した。漁業権の優先順位がなくなれば、新たな企業や個人の参入が進み、漁業社会の混乱を招く恐れがある。このため、従来の特定漁業権を継続し、漁業調整委員会への漁業者委員の公選制を継続してほしい。

発議

四国水族館周辺整備特別委員会の設置

・2020年3月、臨海公園内に新たに「四国水族館」が開業される予定である。このことは、周辺に賑わいを生み、地域振興に寄与するものと期待されている。それにともない、施設周辺の交通体系や交通安全対策の充実が求められるため、本委員会を設置する。



建設中の四国水族館

本会議 議員の賛否

議会開会中ではない時に予算の執行をする場合は、議会を通さず、町長の一任で「専決処分」を行うことがある。

○ 賛成 × 反対 欠 欠席(議長は、賛否同数の時のみ可否を決定する)

おもな審議案件		岡田	港	大黒	井上	西本	濱中	柴村	宮本	青木	藍川
承認	専決処分(8月8日交通事故の損害賠償額の決定と和解)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
	専決処分(8月23日交通事故の損害賠償額の決定と和解)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
議案	平成30年度 宇多津町一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
	宇多津町議会議員の報酬などに関する条例改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
	宇多津町三役の給与に関する条例改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
	宇多津町職員の給与に関する条例改正	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
	軽自動車税の環境性能割に関する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
	世代間交流センター新築工事の変更契	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
同意	教育委員の任命(水尾 裕美子氏・再任)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
発議	議会の傍聴に関する条例(受付簿から受付票に)	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
	四国水族館周辺整備特別委員会の設置	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
陳情	水産政策の改革に関する陳情書	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○

学校支援ボランティアを活用

総務建設常任・合同委員会

学校支援ボランティア

Q 学校支援ボランティアは何人いて、
どういう仕事をしているのか。

A 現在108名が登録しており、環境
整備や授業の補助をお願いしている。
具体的には、北小のトイレ掃除や朝
夕の見守りのほか、小学校での読み
聞かせ、家庭科のミシン実習や調理
実習、木工の技術指導などをお願い
している。

Q コーディネーターとはどのような
仕事をしているのか。

A 学校から「このような授業をする
のでこのような人材がほしい」とい
う要望を聞き、学校支援ボランティ
アに依頼している。



本読みをする学校支援ボランティア

学校教育課

土地の取得

Q 土地開発公社が所有していた宇夫
階墓地に隣接する土地と田町コミュ
ニティの南側の土地を購入したが、
利用の目的は。

A すぐに利用する計画はなく、しば
らく置いておく。



田町コミュニティ南の土地

Q 宇夫階は墓地を広げるために公社
が所有していたのでは。

A 公営墓地は、はなの森墓地公苑を
整備したので、今のところ使う予定
はない。

Q 開発公社の所有する土地がなくな
ったので、解散するのか。

A 緊急に用地を取得することもあり
得るので、しばらくは解散しない。

総務課

税の「環境性能割」

Q 軽自動車には取得時に「環境性能
割」が賦課されることになるが、原
付バイクはどうか。

A 三輪以上の軽自動車の対象なので、
原付バイクには賦課されない。

税務課

町外の幼稚園への通園

Q 町外の幼稚園に通園しているのは
何人か。

A ルンビニ幼稚園に15人、坂出一高
に3名、林田に1人の19人。

学校教育課

町政を問う

(一般質問の件名)

宮本 隆	・ 町長の公約実現は
青木 義勝	・ 感染症対策と予防接種の記録保存を ・ 避難計画の策定とブロック塀の安全対策は
藍川佳津樹	・ 再度、圏域行政についての取り組みは ・ 住民目線の町政とは
岡田 茂久	・ 納税者の立場に立った施策を ・ 旧町内(古街)を元気にするためには
大黒 一也	・ 思いやりスペースを ・ スポーツ環境整備は
井上 弘治	・ 国（町）の治め方は ・ 多様な視点からのプレミアム付き商品券を
西本 祐子	・ 保健師の数や待遇は適正か ・ インフルエンザ予防接種の費用の補助を
濱中 保夫	・ 観光案内所の設置は ・ ロタウイルスなど予防接種の補助は

おめでとうございます!

10月18日、藍川佳津樹議員は四国町村議長会から表彰されました。これは、20年の長きにわたり、町議会議員として地方自治の振興発展に寄与された功績をたたえられたもので、柴村議長から表彰の伝達を受けました。また、12月6日付けで町長からも感謝状と記念品の贈呈がありました。



工事契約を変更

教育民生常任委員会

あみのうら交流センター

《防火水槽》

Q 防火水槽の上は駐車禁止なのでは。

A 耐震性の貯水槽なので、駐車しても構わない。

Q 駐車していた場合、災害時に対応できるのか。

A ポンプ車は、東西南北の道の角に停車して吸管できるようにしている。

《植栽》

Q 植栽はモミジの中高木、グランドカバーなど密度が高いのでは。

A 小布施町を参考に古街の雰囲気に合わせて。



あみのうら交流センターの外観

《駐車場》

Q 駐車場が斜めになっているが、ゲリラ豪雨などには対応できるのか。

A 計算上は100ミリの豪雨に対しても対応できるようにしている。

Q 道路から駐車場にはバリアフリーでどこからでも入れるのか。

A 安全に配慮して、どこから入れるようにするかを決める。

Q 駐車場にはチェーンなどの施錠をするのか。

A チェーンや施錠など現時点ではしない。

《多目的室》

Q 2階の多目的室の声の反響が大きく、聞き取りづらいと聞くが。

A 内壁に吸音材を貼り付ける。

保健福祉課・地域整備課



宮本 隆 議員

町長の公約実現は

町長 公園用地の取得やバスの試験運行を行う

問 次の4年間で、公約を

実現していけると思うが、
何点か実現に向けてのお考
えをうかがう。

①「南部地域に公園・多世
代施設の設置」について、
具体的にどのような公園や
施設をお考えか。

②「コミュニティバス」の
運行については、町単独で
の事業実施か。坂出市・丸
亀市との連携をお考えなら
いつ頃からどのような協議
をされる予定なのか。

③「新築住宅の補助」につ
いては、いつ頃から、どの
ような補助の制度をお考え
なのか。

④「体育館のエアコンの検
討」については、設置の優
先順位はどのようにお考え

なのか、また、どのような
エアコンを検討されるのか。

谷川町長

①児童館と公園

を一体化した、世代をつな
ぐ子育て拠点を整備する。

現在、南部地域で一体化し
て、整備可能な候補地を、
数箇所選定している。

今後、用地の取得に向け
て取り組んでいきたい。

②コミュニティバスの運行
を決定させていた。

運行については、試験的な
運行の位置づけから始める。
運行については町単独で行
う。

③新婚世帯家賃補助が、宇
多津に住むきっかけになっ
ている。アンケート項目に
入れ、新築住宅取得要件な

ど検討していきたい。

④体育館のエアコンは、国
などの補助制度を注視しな
がら、事業費用や利用方法
を鑑みて設置を考えて行き
たい。

まずは、31年度当初予算
に調査費用を計上し、有利
な制度が制定された場合に
備えていく。

再質問

①新婚世帯家賃補助は、31
年度以降も続けていくのか。
同居・近居の補助制度はど
のようにお考えか。

②体育館は災害時の避難所
となり、多くの避難者が集
まるので、早めの設置を。

谷川町長

①31年度も継続していく。

アンケートも参考に新築
住宅を追加するかシフト
するか、検討したい。ま
た、近居・同居は、新築
住宅補助の制度設計をき
ちんとすれば、網羅でき
るのではないか。

②体育館は避難所なので、
そのような設備を充実す
るのは大切である。



青木 義勝 議員

免疫を持たない30～50歳の男性が女性の4.5倍以上の発症をし、予防接種歴不明者が93%に上る。定期接種を受ける機会がなかった人たちで、経過措置として摂取できる期間があったが、受診率が低かった。そのため、特に成人男性で免疫を持たない人が多く存在し、感染患者の増加につながっている。

感染症対策と予防接種の記録保存を

健康増進課長 調査表で児童の予防接種履歴などを確認

問 風疹感染者が2千人を超えたが、なぜ男性に多いのか。感染症の対策は乳幼児の頃から免疫力を高めるためワクチンや予防接種を受けるが受診記録の分らない人が多い。また、感染症の正しい知識や妊婦感染のリスク予防策など周知方法は。国が抗体検査や予防接種の公的支援を示した。

本町の支援策は。

中谷健康増進課長 妊娠を希望する女性とその配偶者の抗体検査は無料だが、予防接種は国の動向を見守りたい。妊婦感染では生まれる子どもに障がいや発症が高くなり抗体検査は100%が受診している。予防接種は1歳～5歳まで2回行い調

査表で児童の予防接種履歴などを確認している。

再質問 予防接種やその記録管理は「健康手帳」のようないものでできないのか。

中谷健康増進課長 予防接種の記録は予防接種法によって5年保存と定められているが、期間経過後もデー

タは残っている。学校ではすべての小中学生について保健調査票により、病歴や予防接種履歴などの確認をしている。調査票を本人に渡しているかどうかは確認するが、乳幼児・児童生徒は母子健康手帳に記録するか、本人の利用しやすい媒体に記録してほしい。

避難計画の策定とブロック塀の安全対策は

危機管理課長 マニュアルは実効性のあるものに

問 災害の避難計画や避難所などの運営マニュアルが作成中との報道で住民より対応の遅れを危惧する声がある。また、国も避難所として使用する体育館のエアコン設置も補助対象の方針。大阪北部地震でブロック塀が倒壊し小学生が犠牲になった、全国で危険なブロッ

ク塀の安全対策が報じられ、県も撤去費用を補助する方針、本町の調査状況や取り組みは。

して進めたい。

浅野地域整備課長 ブロック塀の調査対象箇所は6件で、うち危険と判断したブロック塀は通学路では1か所ある。撤去費用は県とも協議し補助制度を構築したい。

再質問 災害時に備蓄活用が期待される液体ミルクの製造などが示された。本町の取り組みは。

和田危機管理課長 避難計画や避難所運営マニュアルは各自防災組織と協議し、実効性のあるものになりたい。体育館のエアコンは要望と

和田危機管理課長 液体ミルクは常温で保存でき、そのまま飲めるなど避難所での備蓄に便利。今後県の普及状況を調査・協議し検討したい。



藍川佳津樹 議員

再度、圏域行政についての取り組みは

町長 必要だが「町民が主役」と考える

問 本件は9月議会で議論が噛み合わずに終わった。国策主導の定住自立圏構想や連携中枢都市圏構想では、地方のニーズをすくい上げることができない。そこで先進事例として多度津・善通寺・琴平の給食センター共同経営を例に挙げて示した。この圏域行政の概念、枠組を理解された上で、そ

の意義、取り組みへの考えを再度お聞きする。

宇多津町」という考え方に変わりはない。

谷川町長

今後は、老朽化するインフラの更新や大規模災害の対応など、より大きな行政課題に対応していくためにも、県内全域の広いエリアなどでのサービス供給体制が必要になってくる。しかし「町民が主役の

再質問

国策によらない地方独自の自由協定事業が思慮される出来事があった。それは丸亀市議会で、水族館を市の観光活性化に活用できないかとの議論が出たこと。町の考えをうかがう。

亀井副町長

水族館を核とした交流人口、経済波及効果は本町のみならず、地域の活性化の期待が大きく、県下で回遊できればと考えている。すでに坂出・丸亀には、事業者とともに事業説明・連携協力依頼などに訪問しており、他の自治体への訪問も予定している。

住民目線の町政とは

町長 住民ニーズにあつた施策を実施

問

町長の挨拶に住民ファースト・住民主役・住民目線とかの常套句（けうたうく）が並ぶが、改めてお尋ねする。例えば交通弱者対策とアートアワードと、どちらが住民目線の行政サービスにかなうのか。これを前提に、これま

谷川町長

交通弱者対策では福祉タクシーなど福祉の

で何度が質疑に及んだアートアワードにかかるフルコストと、住民目線での住民の関心度を測る町内来場者数の調査結果をお聞きする。

増進を目的にした施策を、アートアワードは芸術文化に親しみ、集う場の提供や民度の醸成、交流人口の増加を目的に実施。目的は違うが、それぞれ住民ニーズにあった施策であると考えてる。

濱田まちづくり課長

ア

ートアワードはフルコスト約550万円、展示会への来場者2863人、来場者アンケートでは、約8割の方から好評を得ている。

決まり文句のこと



岡田 茂久 議員

納税者の立場に立った施策を

町長 コミュニティバスは試験運行する

問 今般の町長選挙の選挙

公約の一つであるコミュニティバスの運行は、狭いわが町では費用対効果の上からはなはだ疑問。一方、福祉タクシー助成の増額という公約は、交通手段を持たない住民の方には有効な

手段である。ただ、認定手

法について制度発足以来社会情勢の変化もあることから、拡大も含めて改正の検討をお願いする。納税者にも理解が得られるような交通政策を。

谷川町長 コミュニティバ

スの運行は、議員提案の案件と理解している。補助制度を調査しつつ、まずは試験運行から進めていきたい。

木下保健福祉課長

来年度からの助成額の増額など事業内容の見直しを考えているところである。福祉の増進をより一層図るよう取り組む。

旧町内（古街）を元気にするためには

町長 所有者と移住者などのマッチングをする

問 道路の整備も随分と進

み、古街の家などの改修も行ってきたが、にぎわいという視点からの成果はあったのか。現在でも古い家屋が解体されるなど、町並みもさびしくなっている。このままでは高齢化とともにさらに寂れることが危惧される。外部から新たな移住

者を迎えることができるような施策を官民挙げて講じていくべきでは。

谷川町長 町としては、所

有者と移住者・起業家とのマッチングに重点を置き、努めていく。マッチングにおける住民団体が発足した折には、支援も考えている。

再質問 町並みを保全する

必要から、ランドマークとなるような建物を活かせるような施策を考えては。

谷川町長 官民挙げて知恵

を出していく事が大切である。町を出られた方にも将来戻ってもらえるよう、町を残していきたい。



うたづの町家とおひなさんに向けた、町家の清掃活動



大黒 一也 議員

思いやりスペースを

総務課長 設置可能な個所から見直していく

問 車いす表示マークの駐車場を障害のある方、高齢で歩行困難な方、要介護者、また内部障害、妊婦の方、乳幼児づれのように配慮を必要とする方に、より利用していただきやすくなるための思いやりスペースとして使用できるように表示変更をしていただきたいが。

中村総務課長 表示板や三角コーンに被せるタイプの表示物の設置が完全ではないところがある。そのため、物理的に設置可能な個所から見直していきたい。あみ

のうら交流センターについては、思いやりスペースを設ける。

再質問 思いやり駐車場制度の対応、周知啓発は。

木下保健福祉課長 県が作成したリーフレットを各施設



思いやり駐車場の表示板

スポーツ環境整備は

生涯学習課長 利用者の安全確保を第一に考えている

問 スポーツを通して健康な心と体をつくり、人々との触れ合いの場を広げることとは、明るく健全な社会をつくり、笑顔と活力あふれる町を築くため、スポーツの果たす役割はますます大きくなっている。競技スポーツの活用促進と安心して練習できる用器具、備品

の保守点検はどのように行っているのか。

今津生涯学習課長 イベントや行事などの前に点検を実施している。点検の最大の目的は用器具を最良の状態に保ち、利用者の安全確保第一に考え、安心して活動が出来る環境を整えるた



倉庫に保管された支柱

めの予防保全「事故防止」にあり、担当者と複数人で点検を行っている。

化の保存、使用を禁止する判断も必要では。

今津生涯学習課長 点検の必要な用器具の台帳を作成し、定期的に点検する。不備な点が生じた場合は、利用者に速やかに使用を禁止し、中止の連絡を行っている。

再質問 点検記録データー



井上 弘治 議員

国（町）の治め方は

町長 町政に対する信用・信頼が基である

問 国（町）を治めるにあたり3つの大事がある。①

財政②安全③町の徳の3点が必要である。

また、孔子の『論語』の中に政治の上策は「徳治」

とある。町長は、「日本で一番住みよい町を目指す」

を掲げている。さらに町長自身、自己研鑽^{じこけんさん}に修練し人徳形成を積み上げていただきたい。

谷川町長

孔子の言葉に無信不立（信なくんば立たず）とある。町政に対する信用・信頼が基である。初心に立ち返り、1つ1つ自己研鑽に努めていき、住民福祉

の向上に努めていく所存である。



多様な視点からのプレミアム付き商品券を

まちづくり課長 地域経済にプラスの波及効果がある

問 消費税の増税を前に政府は「プレミアム付き商品券」の検討に入った。内閣府の検証は約3割アップの経済効果。全国地銀協会の報告書には2次波及を含め効果は6割アップ。徳山大学研究室も論文を発表。①経済の伝播性②経済理論③法人関係の税の観点④歴史

経緯からも大変有効であるとしている。町の見解は。

濱田まちづくり課長 プレミアム付き商品券は、住民の住民の消費意欲を刺激し、町内の商工業者の売上増加につながっている。地域経済にますますのプラスの波及効果があるといえる。

再質問

中国の管子の経済政治を取り入れたのが細川頼之公。その後、織田氏、豊臣氏の楽市楽座。さらに三河商人を呼び集めての都市づくりが江戸の徳川氏である。

これが政治の要点と考えるが。

濱田まちづくり課長

他のさまざまな政策も含めて、総合的に地域振興を図っていきたいと考える。

経済政策から町財政を厚くする。教育福祉、設備などを充実させる。



西本 祐子 議員

保健師の数や待遇は適正か

健康増進課長 来年度は採用を計画している

問 保健業務は母子保健から高齢者問題まで多岐にわたる。宇多津町の保健師の働きは、他の市町からの評価も高い。数年前にがん検診の受診率向上で表彰された裏には、保健師の涙ぐましい努力があったと聞く。

町の保健師の数は果たして適正か。採用計画を見直すほか、臨時ではなく、正規に近い待遇にするべきではないのか。

となっている。業務の多様化、また平成32年度末には子育て世代包括支援センター設置も見据えて、来年度は1名採用する。

避難所運営などにも備える必要があるが。

中村総務課長

県や国の施策で新しいニーズもある。検討をしながら中期的な採用計画をしていく。

中谷健康増進課長

正規保健師5名、臨時保健師2名

再質問

がん予防推進委員の養成も始まり、災害時の

インフルエンザ予防接種の費用の補助を

町長 必要性は認識している

問 子どもの場合、インフルエンザに罹患すると急性脳症などの重症化が懸念される。予防接種を受けていただきたいが、子どもが多いご家庭やひとり親世帯では、費用の負担が大きい。そこで、予防接種費用の一部を補助できないか。医療費の公的負担も減り、学校

や幼稚園での集団感染を予防できたら、社会的負担は格段に減るのでは。

中谷健康増進課長

過去にも質問を頂き、予防接種の大切さは認識している。ロタウイルスやおたふくかぜもあるので、近隣市町やニーズを勘案し考えていきたい。

谷川町長

担当課長も必要性は認識している。中学生までの医療費を無料化したのが、高校生まで考えても良い。後ろ向きの話はしてい

ないので、ご理解いただきたい。



注射を受ける子ども



濱中 保夫 議員

観光案内所の設置は

まちづくり課長 案内板設置などと合わせて検討する

問 宇多津町では2020

年春に水族館が、オープンするが、観光案内所がない。観光案内所の主な仕事は観光案内、レンタサイクル、委託事業などである。

駅構内の案内所ではJR

との協議が必要となり使用

料も発生する。利益をあげる場所でもないが、ぜひとも観光案内所を設置していただきたいと思う。

濱田まちづくり課長

20

20年に水族館の開業をひかえ来町者の利便性や町の魅力発信からも設置がのぞまれるが、課題は山積みし

ている。また、水族館だけでなく町内を周遊する仕組

みを作り、観光案内所の検討とあわせ、観光案内板設置やパンフレットの拡充も考えていきたい。

ロタウイルスなど予防接種の補助は

健康増進課長 実現に向けて研究する

問 2016年9月議会で

インフルエンザの予防接種の助成をと一般質問をしたおり、中谷課長からの答弁で制度化と言う観点からはロタウイルス、おたふく風邪など他にも検討するものがあると言う答弁だった。ではこの2つの予防接種の

費用の無料あるいは補助は可能か。

中谷健康増進課長

ロタウ

イルやおたふく風邪に関する予防接種費用に関する助成については、以前答弁した内容からは大きく変わっていない。また任意接種の

一部が定期接種となる可能性もあると思われ、近隣市町の動向やニーズを勘案し、今しばらく研究したい。



駅前の観光案内板

子どもたちが田植えを楽しんでいるのいい

～モニターさんのご意見を紹介します～

《表紙の写真》



宇多津町議会では、公募により5人の方に議会だよりのモニターさんをお願いしています。毎回、貴重なご意見をいただきましたので、今回一部をご紹介します。いただいたご意見は、今後の「議会だよりの発行や議会活動につなげていきたい」と思います。

議会だよりの68号の表紙を飾った、古代米の田植えの写真です。誰よりも早く田んぼに入って泥んこになったお子さんが、しっかり田植えをしていました。

「昔を思い出す」「子どもさんが楽しんでいるのが伝わる」「異世代交流がほほえましい」など高評価でした。ほかに、子どもたちの写真は好評でした。

お答えします

《一般質問》のギモン

- ・「検討する」という答弁が多いが、その後どうなったのか、知りたい。
- ・前向きなのか、よくわからない。



「検討する」は行政でよく使われる言葉です。ほかの方からもこのようなご意見をいただきました。そこで今回、4年間の「検討する」がどうなったのかを特集してみました。(15ページ)

《賛否表》のギモン

- ・議員全員が賛成でいいのか。
- ・反対がないなら、議会は要らないのでは。
- ・議長の欄の「―」がわからない。



表は確かに○ばかりですが、実際には委員会審議で疑問や質問をぶつけています。その上での賛成です。もちろん、過去には反対もありましたし、審議していないわけではありません。しかし、皆さんのご意見を真摯に受け止め、納得した上での○×をわかっていただけるよう努力します。尚、議長は賛否が同数の時のみ、賛否を明らかにします。

お褒めいただきました

- ・全体にカラフルで読みやすくなった。
- ・写真や表があってわかりやすい。
- ・家計簿の例えはとてもわかりやすかった。
- ・委員会審議などは、色分けされていて写真もあり、見やすい。
- ・「応援しようでえ〜」や「元気ななかま」などの住民参加の記事はとても良い。

今後の課題です

- ・次回定例会の予定を書いてほしい。
- ・研修の成果はどのように役立っているのか。
- ・町議会の仕組みなどもシリーズで伝えては。
- ・記事を書いた人の名前の記入があると良い。
- ・議会以外の記事は要らない。

追跡調査

「検討する」→その後

一般質問などの答弁でよく使われる「検討する」は、前向きなのか後ろ向きなのか分かりにくい言葉です。モニターさんや町民の方からも「検討するとはあいまいでわかりにくい」というご指摘をいただいています。議員研修などでは「検討するとは何もしないという意味だ」ときっぱりと言われることもしばしば……。そこで、この4年間の「検討する」がその後どうなったのかを追跡してみました。

➡ 進んでいない

➡ 少し進んだ

➡ 進んだ

水族館へのアプローチ道路に誘導標識の設置は
(平成28年3月・29年9月議会)



事業者と国道は地方整備局、県道は県土木事務所と折衝している。原因者負担として民間事業者が設置する。

地域整備課

中央公園のトイレ改修を
(平成28年6月・29年9月議会)



新都市のトイレはまちづくり交付金を利用して改修可能となった。

地域整備課

オリジナル婚姻届の導入は
(平成29年6月議会)



ブライダル雑誌に婚姻届が付録されており、その用紙でも受け付けをしている。

住民生活課

避難所運営マニュアルの策定、避難所マンホールトイレの設置は
(平成27年12月・平成28年6月
平成29年3月議会)



避難所運営マニュアルに変わるものは作成した。マンホールトイレは耐震診断、計画を終えて来年から設置していく。

危機管理課

町制100周年に購入してアウグストゥスの像の管理は
(平成29年6月議会)



展示する方向で検討している。

教育委員会

図書館図書整備5か年計画が策定されCD・DVD・電子資料の拡充は
(平成29年6月議会)
(平成29年6月議会)



現在、取り入れており拡充している。

教育委員会

避難所のWIFI環境の整備は
(平成29年9月議会)



宇小・北小・中学校の体育館、保健センター4階などの避難所に設置した。

危機管理課

豊明市が打ち出した人口増加を目的とした近居・同居世帯の固定資産税の補助を
(平成29年12月議会)



1年間、転入者にアンケート調査を実施している。この調査結果を待って次のステップに入りたい。

まちづくり課

宇多津の農業、頑張んじょんで ～農業委員会との意見交換会～

12月20日、農業委員会との意見交換会を行いました。現在の農業事業においての本町の問題点をお聞かせいただきました。集団営農や法人化、認定農業者などの農業関連の話はもちろん、住民の立場から、倒壊の恐れのある危険空き家・ふるさと納税返礼品の地場産業の開発品についてなど、幅広いご意見やご要望もありました。



意見交換会では熱い議論が交わされた

・水路の水漏れ

現在の農道や水路は、1949年の緊急失業対策法により国もしくは地方公共団体が道路整備など土木事業を失業対策として行なったもの。現代の農業機械の大型化もあり農道・水路の整備が必要である。

かもでんがわ

・鴨田川の拡張事業

県の事業だが、用地買収ができておらず現在工事がストップしている。町からも防災・減災という安心安全のまちづくりの観点から、県と協力して迅速に工事が進むように活動してほしい。



整備途中の鴨田川



うみまる君

海の安全を守っています!

～海上交通センターの視察研修～

12月18日、青の山にある「備讃瀬戸海上交通センター」を視察研修しました。センターは30年ほど前に建設され、365日24時間、備讃海域の船を監視しています。瀬戸内海は多島美で漁船も多いため、大きな船舶の航行には特に気を遣うそうです。また、センターでは地域の防災や環境保全活動にも貢献くださっています。



青の山にそびえ立つ海上交通センター

海上保安庁は日本の周辺海域を監視し、海難救助や災害支援など日々海の安全を守るほか、「青い海を守る」ための啓発活動も行っています。

「第16回うたづの町家とおひなさん」ではPR展示も予定していますので、ぜひご覧ください。



説明を受けた後は、実際の監視の部屋で解説していただいた

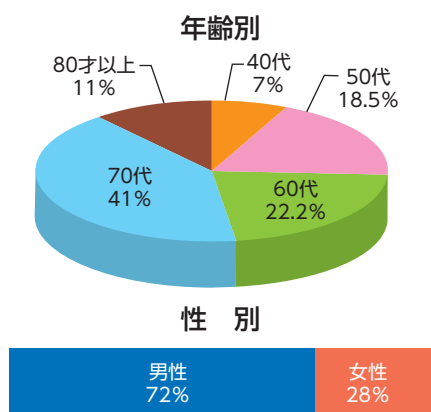
「地震が来たら、何ができますか」

第14回 議会報告会

11月16日、保健センター4Fで「第14回 議会報告会」を開催しました。参加者は40人で、29年度の決算や30年度の補正予算などの報告をしました。フリートークではテーマに沿った貴重なご意見をいただきました。



【参加者の内訳】



ご意見・ご提案（アンケートより）

- ・宇多津町でも床下・床上浸水で被災した人がいる。「災害がない」などと言ってほしくない。
- ・水族館のオープンは楽しみだが、渋滞を危惧している。シャトルバスを運用しては。
- ・議会の傍聴者が少ない。大勢の人が参加できると良い。

フリートーク

「地震が来たら、何ができますか」

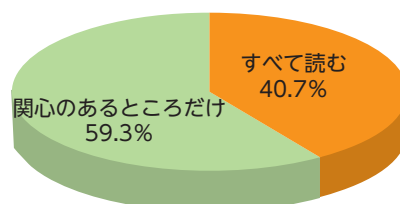
- ・新聞報道では避難計画や避難所運営マニュアルなどの取り組みが進んでないようで、危惧している。
- ・危険な建物が南部にあるが、今後の扱いは改修かそれとも取り壊しか。
- ・防災知識の高い人などに協力を得て、地域防災力が高められるようにしてほしい。
- ・町内には危険なブロック塀はないのか。



熊本地震での家屋の倒壊

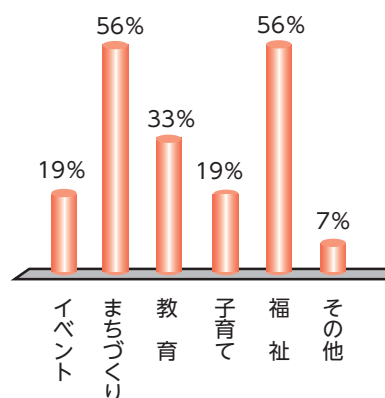
～アンケートより～

議会だよりを読みますか



テーマ以外の関心事は？

（複数回答）



知っとな

議長 交際費

議長交際費とは、議会議長が冠婚葬祭や各種行事など、対外的な活動をするために使う費用のことです。金額は今までの慣例などによりさまざまです。ちなみに丸亀市は1件につき上限を1万円以内、坂出市は項目ごとに、5千円以内、1万円以内と決めています。さて、宇多津町の議長交際費は・・・。



議長杯ゲートボール大会

知っとな

金 額	支 払 先
20,000円	お祝い 北小囲碁チーム、YKKAP男子ソフトボールチーム、宇多津ジュニアバレーチーム（いずれも全国大会出場） 会 費 建設業協会総会（2人出席）、議長杯ゲートボール大会、部落解放同盟・新春旗開き（2人出席） 寄 贈 商工会歳末大売り出し（商品寄贈代） 記念品代 商工会総会（感謝状贈呈） 協賛金 町民ゴルフ大会協賛金
10,800円	花 代 議員母、元町議会議員の葬儀
10,000円	お祝い 老人クラブ新年会、宇多津漁協総会、宇多津漁協忘年会、商工会総会、産直うたづ生産者の会総会、近県剣道優勝大会、濱野年宏文化の集い、中讃柔道選手権大会、中讃地区少年柔道大会、自治会連合会新年会、体協新年会、体協総会、香川短期大学卒業式、せとうち国際文化の会（シンポジウム）、ジュニアオリンピックなど（全国大会出場の3人） 香 典 議員母、元議員、坂出市議母、前綾川町長、坂出市議父 広 告 社会新報まつり
5,000円	お祝い 坂出旅館組合総会、坂出旅館組合新年会、町家とおひなさん 会 費 さぬき青年会議所総会、観光協会懇親会、商工会青年部総会、町民ゴルフ大会 記念品代 うたづええもん市
お土産 3,000円 前後	お土産 四国電力・坂出LNG、コスモ石油、勇心酒造、海上交通センター、松谷化学（以上、視察研修の時の手みやげ）

宇多津少年少女合唱団は、地域の方からの熱い思いを受け、平成18年7月に産声をあげました。月3回、土曜日にユーブラザウたづのリハーサル室で練習をしています。現在、団員は保育園児から中学生までの15人（男子4人、女子11人）です。中学生になると吹奏楽部に入部する子どもが多く、部活のため中々参加できません。でも歌うことが好きなので、部活が休みの時など時間を見つけて歌いに来ています。歌うことが好きなお友だち、歌に興味のあるお友だちは、まずは見学に来てくださいね。ただいま、団員募集中です♪



「おはよう〜♪」と挨拶がわりの発声練習や準備体操から始まります



お揃いのTシャツで

入団して良かったこと

- ・音楽の成績が上がった
- ・大きな声が出るようになった
- ・ひとりで歌うより楽しい

始めたきっかけは？

- ・友だちが入っていた（5人）
- ・兄弟が入っていた（2人）
- ・親の勧め（2人）
- ・歌が好きだから
- ・ピアノを習っていたから

応援しようでえー！
うたづっふ
「宇多津少年少女合唱団」

天使の歌声届けます♪



クリスマスコンサートで楽しく歌う子どもたち

楽しいことは？

- ・みんなと一緒に歌える
- ・いろんな歌が歌える
- ・休憩時間に遊べる

つらいことは？

- ・高い声が出にくい
- ・音を取りづらい時がある
- ・ふざけると怒られる



指導：
ふくもと かな 佳奈 先生



伴奏：
かたやま みき こ 幹子 先生



指導：
しょうじ さち こ 小路 祥子 先生



練習の時は元気いっぱいの子どもたち。でもステージに立つと表情が変わり、その澄んだ歌声を聴いて目頭が熱くなりました。天使の歌声に癒されたひとときでした。

元 氣 な な か ま ぐ る ー ぷ 紹 介

日本の心を舞い続けます ～日舞同好会～

日舞同好会は故藤間絹絵師匠と絹絵会の故宮本会長・故三浦副会長のご尽力で発足し、35年を迎えました。藤間朋絵先生が指導してくださっています。

お稽古は毎週水曜日、午後7時から保健センターで続いています。現在会員は8名、幅広い年齢層ですが、踊っている時は皆「乙女」です。毎年、春の「初舞会」や秋の「芸能祭」、冬の「ミニ芸能祭」への出演を目標に、練習に励んでいます。小唄、端唄だけでなく演歌、懐メロなどいろいろなジャンルの曲に合わせて練習をしています。体を動かして振りを覚えていると、2時間があっという間に過ぎていきます。また、ほっと一息の休憩時間のお喋りも楽しみの一つです。これからも少しでも長く続けていけるように、会員一同頑張ってお稽古していききたいと思っています。少しでもご興味のある方は、いつでも体験にいらしてください。

今年は3月24日（日）午後1

時からユープラザで「初舞会」

がありますので、ぜひ観にいらしてください。お待ちしております。



みなさんの声

「国際理解を深めてほしい」



香川県国際交流協会
通訳等・日本語支援ボランティア

山田 佐知子さん

宇多津小・北小の外国人児童の日本語支援ボランティアをしておりますが、外国人児童数の増加、また英語授業の活発化など、宇多津町で国際化の流れを感じます。最初は日本語が片言だった外国人児童もすぐに級友と打ち解け、日本語を吸収している姿に、また温かく自然体でサポートしている級友の姿に、国際交流の素晴らしさを感じています。

北小PTAの親子ふれあい研修会（テーマ・『英語』）を使って遊びながら、『世界』を知ろう！では、たくさん子どもたちが、カナダ人の先生や友だちと大きな声で英会話を楽しんでいる姿は、素晴らしく頼もしいものでした。

早くから「英語教育」に熱心な宇多津町ですが、今後も児童・生徒さんが、日本語＆英語にどんどん親しみ、国際理解を深めていただければと思います。微力ながら、そのお手伝いのできたら、嬉しいです。



映画「世界の果ての通学路」を鑑賞



グレック先生の楽しいゲーム

あとがき

極度の貧困8億人の中で暮らし子ども約3億8500万人。水道が飲める国は15か国。人は生まれる環境を選べない。温室効果ガスによる温暖化で巨大台風やゲリラ豪雨、ブラシックゴミは生態系を破壊、地球は悲鳴を上げている。国連は2030年に向け17の目標、SDGs「持続可能な開発目標」を示し取り組みを始めた。世界に広がる貧困・飢餓・安全な水やクリーンエネルギー・不平等や気候変動など、この目標達成へ私たちに何ができるかを考え、子や孫の時代へ持続可能な世界を創るため行動を起こそう。

（青木 義勝）

議会広報特別委員会

委員長 西本 祐子

副委員長 大黒 一也

委員 港 一紫

委員 井上 弘治

委員 青木 義勝

発行責任者

議長 柴村 賢三